



2016年2月期 第2四半期決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス (3063)

2015年10月21日



目次

1. 第2四半期連結決算概要

決算ハイライト	-----	4
連結損益計算書概要	-----	5
連結貸借対照表概要	-----	6
連結キャッシュ・フロー計算書概要	-----	7
セグメント別業績概況	-----	8
飲食事業の業態分析	-----	9

2. 第2四半期トピックス

飲食業界の外部環境	-----	11
損益分岐基準の変化	-----	12
店舗の選別	-----	13
人材競争力の強化	-----	14
採用・教育への取り組み	-----	15
適正な価格への改定	-----	16
組織体制変更により取り組みを迅速に実施	-----	17

子会社の黒字化	-----	18
既存店収益状況	-----	19
第2四半期の新規出店等	-----	20
店舗数の推移	-----	21

3. 今後の取り組み

閉店店舗の利益貢献	-----	23
粗利100円アップの徹底	-----	24
第3四半期以降の新規出店等	-----	25
J-NEXT大曾根（仮称）のオープン	-----	26
今期の業績見通し	-----	27



1. 第2四半期連結決算概要



決算ハイライト

売上高

連結売上高は過去最高 6,967 百万円を達成

営業利益

人件費への先行投資等により△61 百万円

出店

新規出店が 6 店舗、店舗取得により 2 店舗増加

既存店

業界平均を上回る売上高対前年比を継続

連結損益計算書概要

(百万円)

	2015年2月期 第2四半期実績		2016年2月期 第2四半期実績		前年同期比 (%)
		構成比 (%)		構成比 (%)	
売上高	6,701	100.0	6,967 ①	100.0	104.0
売上原価	2,027	30.3	2,164	31.1 ②	106.8
売上総利益	4,673	69.7	4,802	68.9	102.8
販売管理費	4,610	68.8	4,864	69.8	105.5
営業利益 または営業損失	63	0.9	△61 ③	—	—
営業外収益	41	0.6	80	1.2	196.4
営業外費用	51	0.8	57	0.8	111.4
経常利益 または経常損失	52	0.8	△38	—	—
特別利益	—	—	—	—	—
特別損失	0	0.0	80 ④	1.2	—
税金等調整前四半期純利益 または純損失	52	0.8	△119	—	—
四半期純利益 または純損失	6	0.1	△168	—	—

①新規出店の遅れ等により売上高は期初予想からは若干の減少となったが、前年同期比 104.0% となり、過去最高の売上高を達成。

②飲食事業単独での原価率は 27.7% となり前年同期比 0.6 ポイントの増加。原価低減の取り組みにより、原価率のコントロールを行い、増加幅は想定通りに推移。

③店舗の高付加価値化を進めるため人材育成への先行投資および店舗のリニューアルを実施したことで損失を計上。

④外部環境の変化に伴い、店舗の運営基準を見直し、不採算店舗の撤退・減損等を実施。

連結貸借対照表概要

(百万円)

	2014年2月期 期末	2015年2月期 第2四半期末
【資産の部】		
流動資産	1,550	1,398
現金及び預金	749	539
売掛金	381	413
原材料及び貯蔵品	95	96
その他	323	348
固定資産	7,103	6,970
有形固定資産	5,453	5,429
建物及び構築物	3,284	3,163
土地	1,632	1,632
その他	535	633
無形固定資産	50	44
投資その他の資産	1,599	1,496
繰延資産	5	4
資産合計	8,659	8,372

	2014年2月期 期末	2015年2月期 第2四半期末
【負債の部】		
流動負債	2,882	2,635
買掛金	581	389
短期借入金 <small>※一年内返済予定長期借入金との合計</small>	963	1,095
その他	1,338	1,150
固定負債	3,750	3,894
長期借入金	3,187	3,409
その他	563	484
負債合計	6,633	6,530
【純資産の部】		
株主資本	2,069	1,889
資本金	1,068	1,068
資本剰余金	998	998
利益剰余金	77	△102
自己株式	△76	△76
その他の包括利益累計額	△46	△50
新株予約権	3	3
純資産合計	2,026	1,842
負債純資産合計	8,659	8,372

連結キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)

	2015年2月期 第2四半期実績	2016年2月期 第2四半期実績	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	799	△85	税金等調整前四半期純利益 △119百万円 減価償却費389百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△749	△410	新規出店等の設備投資による 有形固定資産の取得423百万円 差入保証金の差入33百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	240	285	長期借入れ805百万円 長期借入金の返済567百万円
現金及び現金同等物の増減額	291	△210	
現金及び現金同等物の期首残高	648	749	
現金及び現金同等物の期末残高	939	539	

セグメント別業績概況

(百万円)

		2015年2月期 第2四半期末績	2016年2月期 第2四半期末績	前年同期比 (%)	ポイント
飲食事業 居酒屋、レストラン等での 飲食サービスの提供	売上高	6,056	6,287	103.8	出店の遅れや、店舗閉鎖による 売上の減少を吸収し、過去最高の 売上高を達成。 人材育成への先行投資等により 利益は減少。
	営業利益	311	235	75.5	
ブライダル事業 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	446	395	88.5	「LUCENT Mariage Tower」の強み である高層階からの景観が、名古屋 駅周辺の開発工事により悪化し、 成約率が減少。
	営業利益	24	0	3.2	
不動産事業 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	842	910	108.1	前期に開業した独立支援ビル (ジェイチル名駅) の収入が上積み され売上高・利益ともに増加。 他の物件も安定的に稼働中。
	営業利益	77	80	104.2	
その他の事業 広告代理業、卸売業等	売上高	402	465	115.9	店舗数の増加、独立支援店舗への 納入開始等によりジェイトレード の取扱高が増加。
	営業利益	24	22	94.3	
調整額	売上高	△1,047	△1,091	—	
	営業利益	△374	△401	—	
連結財務諸表 計上額	売上高	6,701	6,967	104.0	
	営業利益	63	△61	—	

飲食事業の業態分析

(百万円)

業態区分		2015年2月期 第2四半期実績	2016年2月期 第2四半期実績
居酒屋業態	売上高	4,474	4,818
	営業利益 (本部経費配賦前)	541	569
レストラン業態	売上高	805	788
	営業利益 (本部経費配賦前)	96	60
カフェ業態	売上高	506	575
	営業利益 (本部経費配賦前)	28	△23



2. 第2四半期トピックス



飲食業界の外部環境

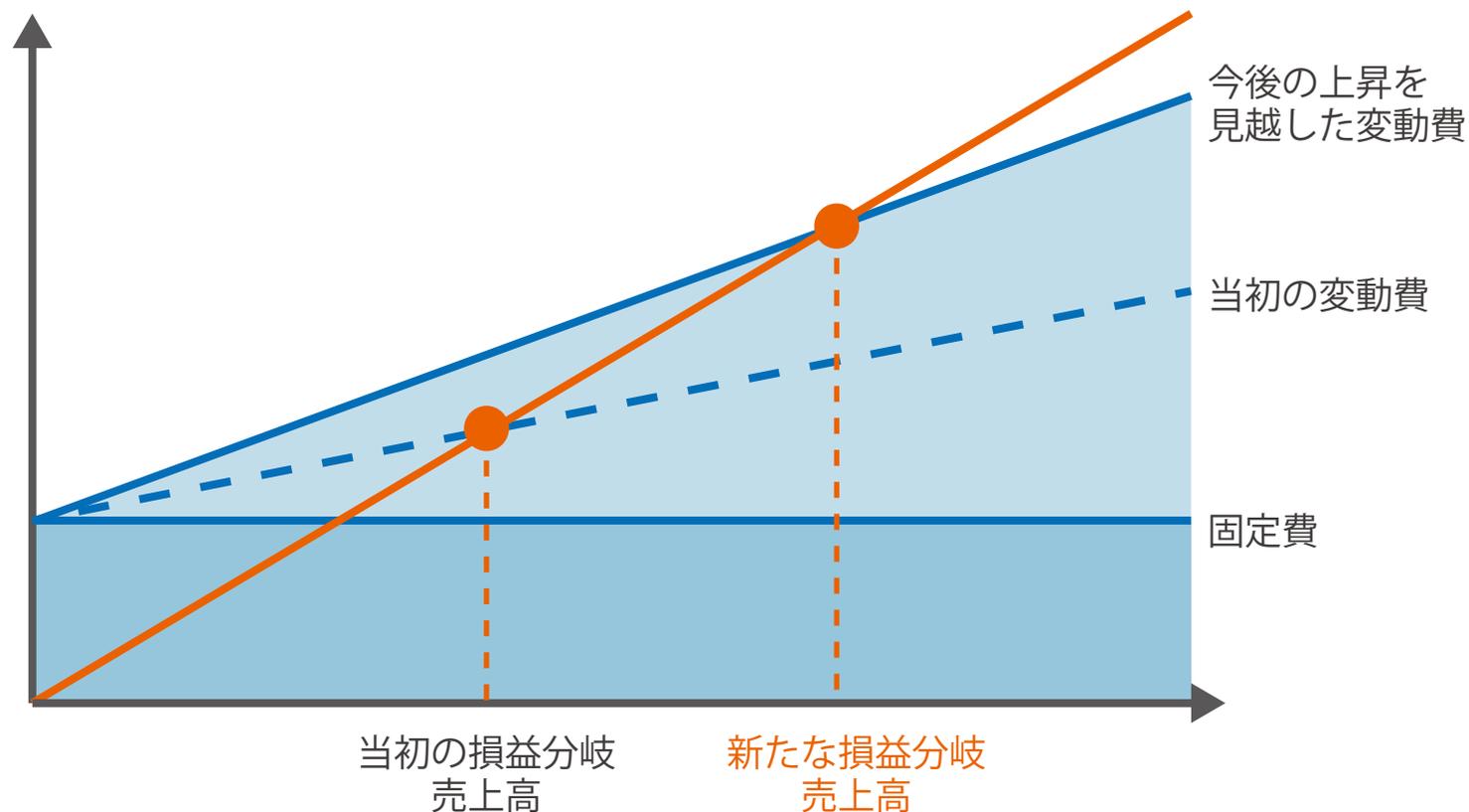
継続的コスト上昇に加えて中期的にも厳しい環境

外部環境	食材費の継続的な上昇	人件費の継続的な上昇
	2017年4月の消費税増税	2018年問題による学生アルバイトの減少

高付加価値化の推進により本当に強い店舗を育成
中長期的な課題となりうる人材確保の推進

損益分岐基準の変化

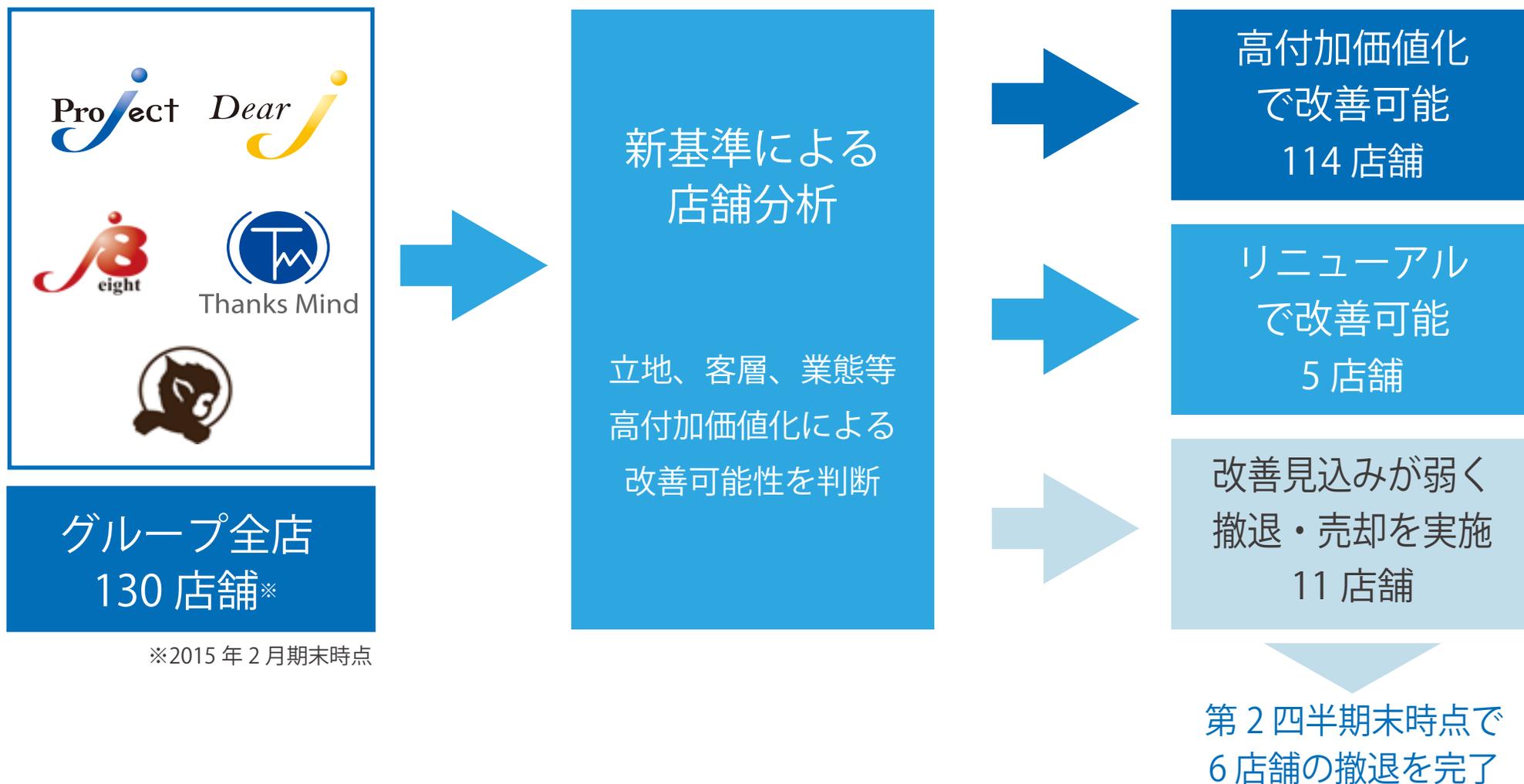
原価、人件費の上昇により出店当初より損益分岐点が上昇



新たな損益分岐の基準に従い
徹底した店舗の分析・選別を実施

店舗の選別

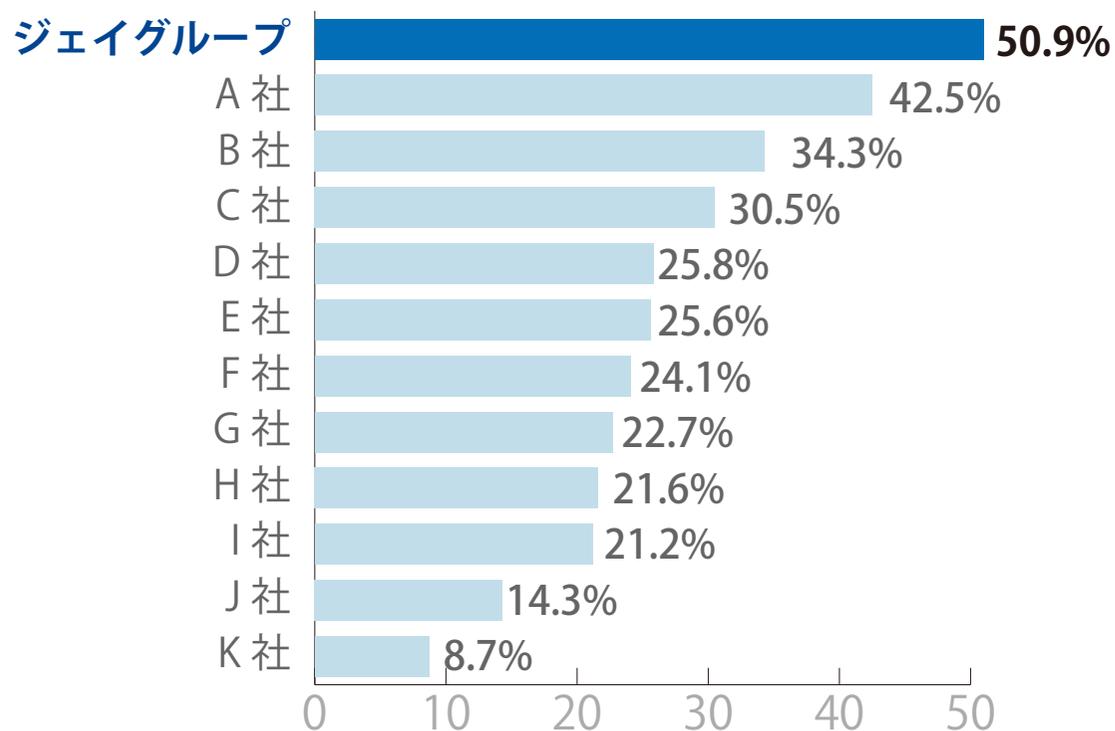
新たな基準による全店分析を行い早急に店舗を選別



人材競争力の強化

期待以上のサービス品質を提供するため人材面での競争力を強化

居酒屋業界の正社員比率※



※各社有報等より主に飲食事業に携わる正社員数、臨時従業員数から計算

ジェイグループの正社員比率は業界内でも非常に高く、そのため店舗でのサービスレベルも高い

しかしジェイグループでも店舗スタッフの半数近くがパート・アルバイトで構成されている

店舗でのサービスレベル向上のためには、パート・アルバイトスタッフの能力向上が必須

採用・教育への取り組み

パート・アルバイトスタッフの能力向上への取り組み

①採用時の時給 UP

- 採用時の時給を 200 円 UP
- 既存スタッフも時給 200 円 UP
- 新規、既存スタッフともに
2 か月後に時給の再査定を実施
- 「1・1・2 管理」により稼働
時間を抑制し少数精鋭体制へ

②ポイントプログラムの開始

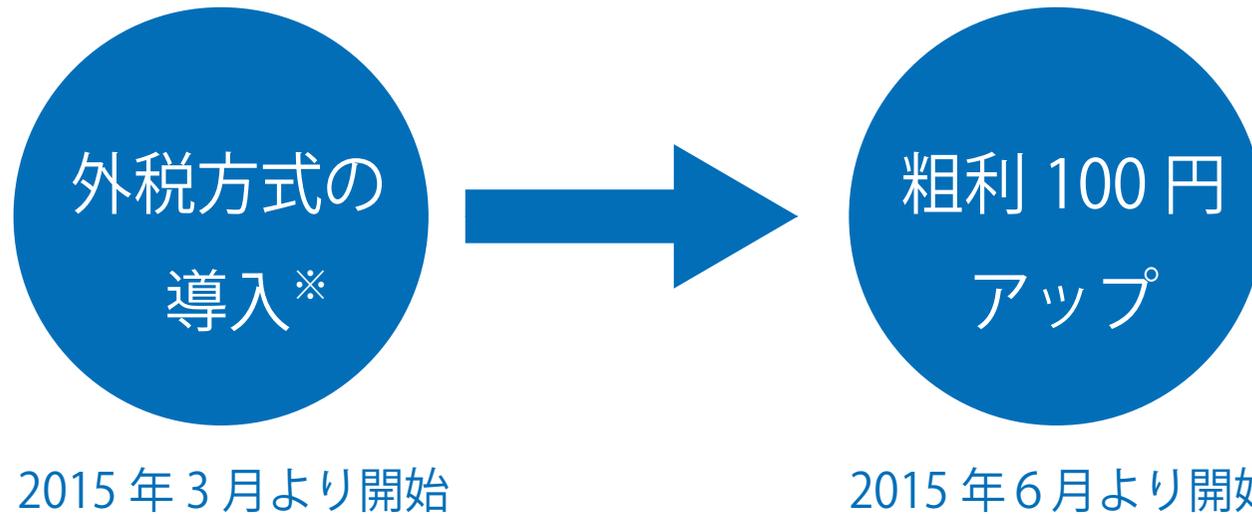
- 仕事内容の評価により
ポイントを付与
- 例 -
スキルアップポイント
アルバイト紹介
店舗達成賞
- 様々な商品に交換可能



パート・アルバイトスタッフのサービスレベルやモチベーション向上に加えて、最も重要な定着率が高まり、期中での採用費用の削減が期待できる
今後 2018 年問題へ向けて継続的な雇用環境の向上を実施

適正な価格への改定

売上高低下への影響を考慮し 2 段階で価格を改定



今後の消費税率変更時の対応も見据え外税方式を導入

※宴会コースを除く

一人あたりの粗利を 100 円アップするため、各業態に合わせ一部価格を改定

第 2 四半期で 54 円※2 の改善を達成

※2 施策実施後（6 月～8 月）一人当たり粗利の前年比較

組織体制変更により取り組みを迅速に実施

店舗管理の一本化により実施スピードが向上

2015年3月からの体制



管理プロセスの一本化により共通施策の実施スピードが向上
人材強化、価格改定についても決定後に全店舗で即時に実行

子会社の黒字化

ジェイプロジェクトの主導により

サンクスマインド株式会社、株式会社 SARU を改善



Thanks Mind

サンクスマインド
株式会社

- ・ジェイプロジェクトのエース社員による陣頭指揮
- ・価格改定等の取り組みを徹底
- ・1 店舗を売却

前期比で売上高 108.2%、営業利益 122.1% の改善

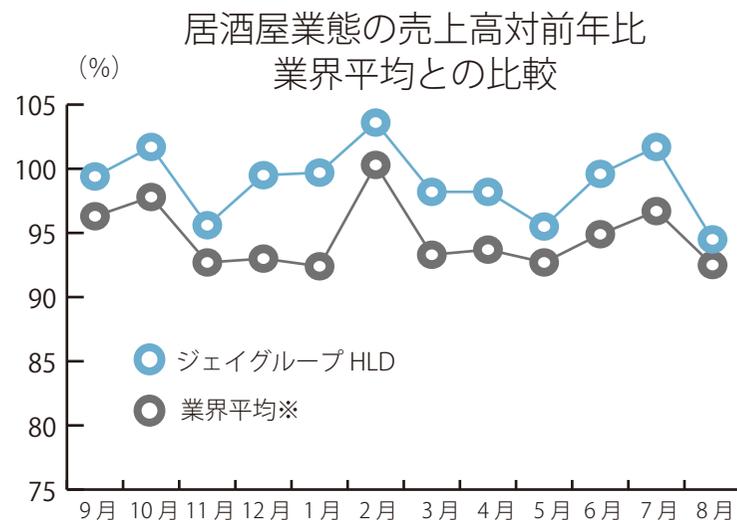


株式会社 SARU

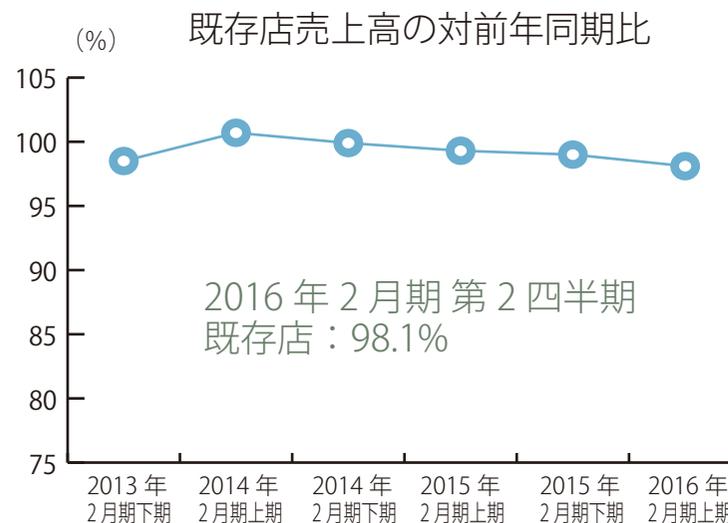
- ・ジェイプロジェクトより店舗毎の細かい改善指示
 - 例1：ディナーメニューの充実、照明にローソクを利用
 - 例2：ショーケースを設置しデザートメニューをPR
- ・1 店舗を閉店、1 店舗を売却

前期比で売上高 105.5%、営業利益 207.8% の改善

既存店収益状況



※出典：日本フードサービス協会



		2014年				2015年		2015年2月期 実績						2016年2月期 第2四半期 実績	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	4月	5月	6月	7月	8月	
居酒屋業態	売上高前年同月比	99.4%	101.7%	95.6%	99.5%	99.7%	103.6%	99.6%	98.2%	98.2%	95.5%	99.6%	101.7%	94.5%	98.0%
	来店客数前年同月比	98.8%	101.3%	95.7%	99.5%	99.9%	103.6%	99.5%	98.1%	98.3%	94.8%	97.7%	99.7%	92.9%	96.9%
	客単価前年同月比	100.6%	100.4%	99.9%	100.0%	99.9%	100.1%	100.0%	100.1%	99.8%	100.7%	101.9%	102.0%	101.8%	101.1%
レストラン業態	売上高前年同月比	92.2%	93.5%	102.5%	93.6%	91.4%	103.1%	97.4%	93.4%	95.6%	99.9%	94.8%	101.9%	106.2%	98.3%
	来店客数前年同月比	90.1%	90.3%	99.2%	91.3%	90.6%	96.1%	94.1%	93.8%	96.4%	97.2%	90.4%	95.4%	99.4%	95.5%
	客単価前年同月比	102.3%	103.6%	103.4%	102.6%	100.9%	107.3%	103.5%	99.6%	99.1%	102.7%	104.8%	106.8%	106.9%	103.0%
カフェ業態	売上高前年同月比	—	—	—	—	—	—	—	97.3%	110.2%	109.0%	105.6%	97.9%	93.2%	100.7%
	来店客数前年同月比	—	—	—	—	—	—	—	104.3%	103.7%	114.1%	99.0%	94.5%	91.7%	99.9%
	客単価前年同月比	—	—	—	—	—	—	—	93.3%	106.3%	95.5%	106.7%	103.6%	101.6%	100.8%

※既存店基準：開店日より24ヶ月を経過した店舗を対象としております。

第2四半期の新規出店等

リニューアル4店舗



6月4日
THE NEWYORK STEAK HOUSE
mozo ワンダーシティ上小田井店
(新業態)

肉厚でジューシーなステーキや、豪快に焼きあげた鉄板ハンバーグをオリジナルソースでご提供します。



8月11日
HIROKOJI BEER KITCHEN
「DRY STADIUM」 (新業態)

こだわりのソーセージやじっくり焼き上げたグリルチキンなどを8種のビールやハイボール、カクテルとともに楽しみいただけるビアホールです。



7月13日
しゃぶしゃぶ彩菜イオン東浦店
(新業態)

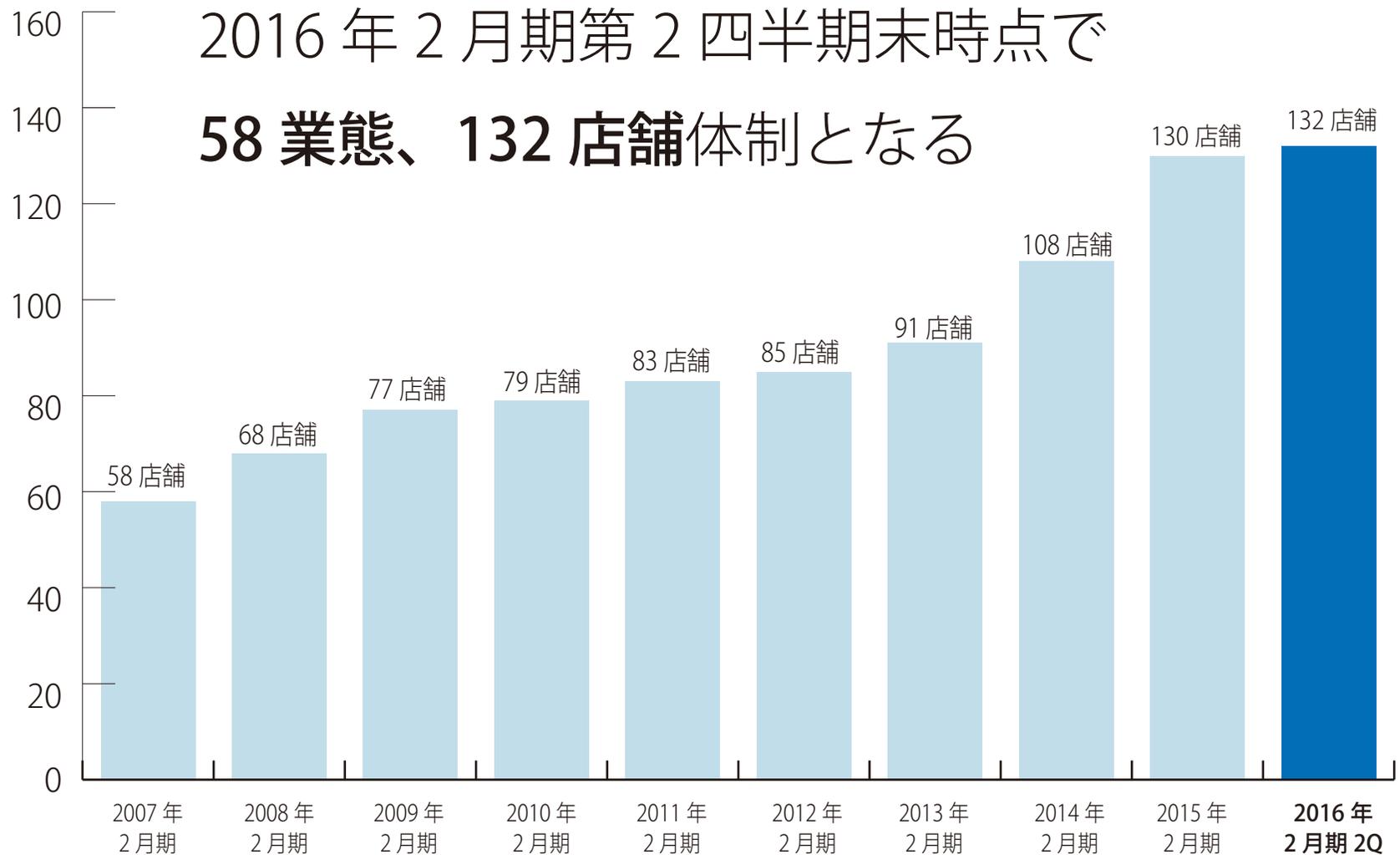
鍋食べ放題専門店。全10種類のスープより、お好みの2種を1つの鍋で2色鍋としてお楽しみいただけます。和牛をはじめとしたお肉や20種類の新鮮な野菜など、具材は食べ放題です。



8月20日
どなんち静岡呉服町店

沖縄のゆったりとした雰囲気味わえる店内で、沖縄料理と泡盛をお楽しみください。様々なシーンにくつろいでお過ごしいただけます。

店舗数の推移



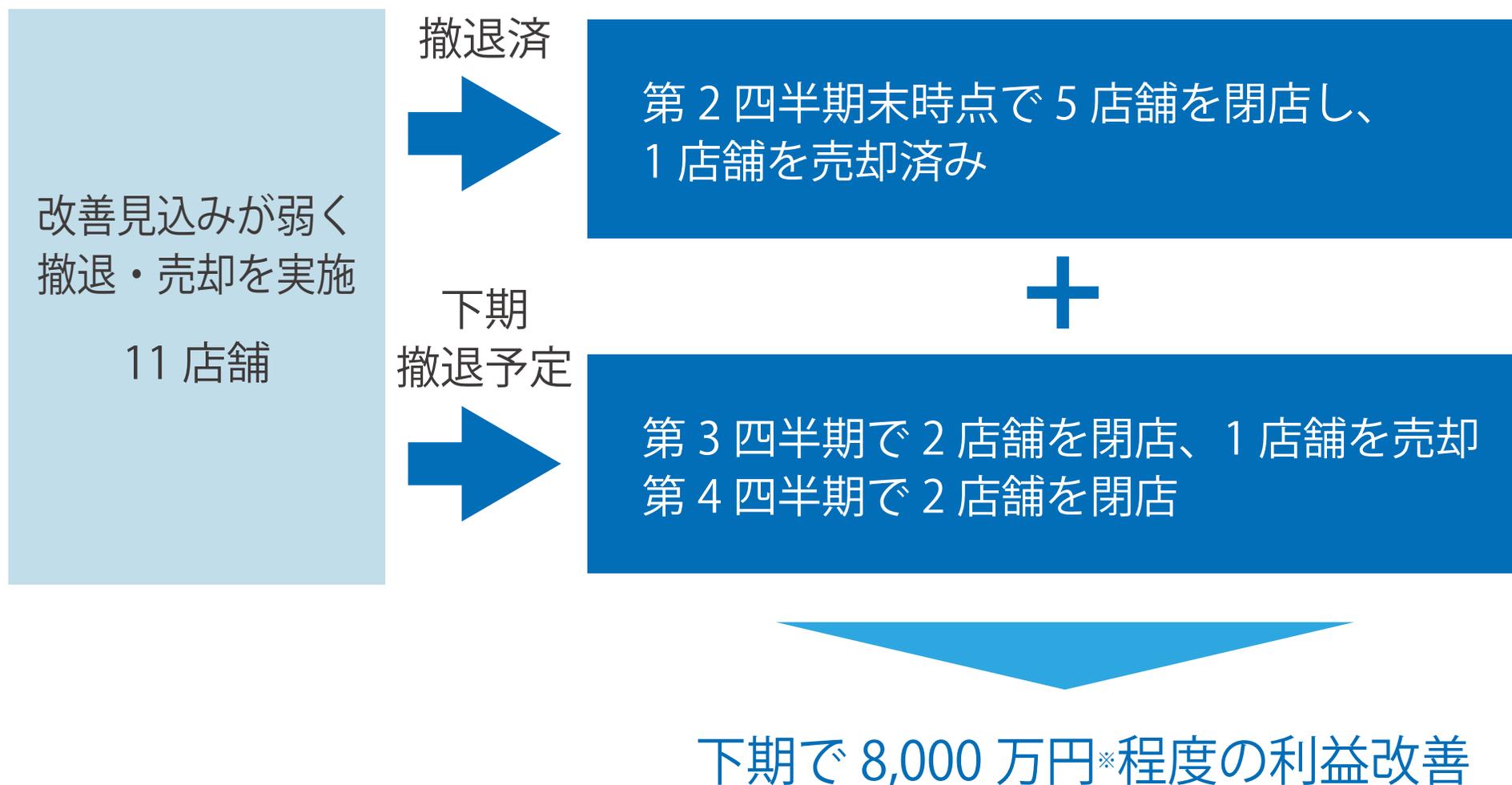


3. 今後の取り組み



閉店店舗の利益貢献

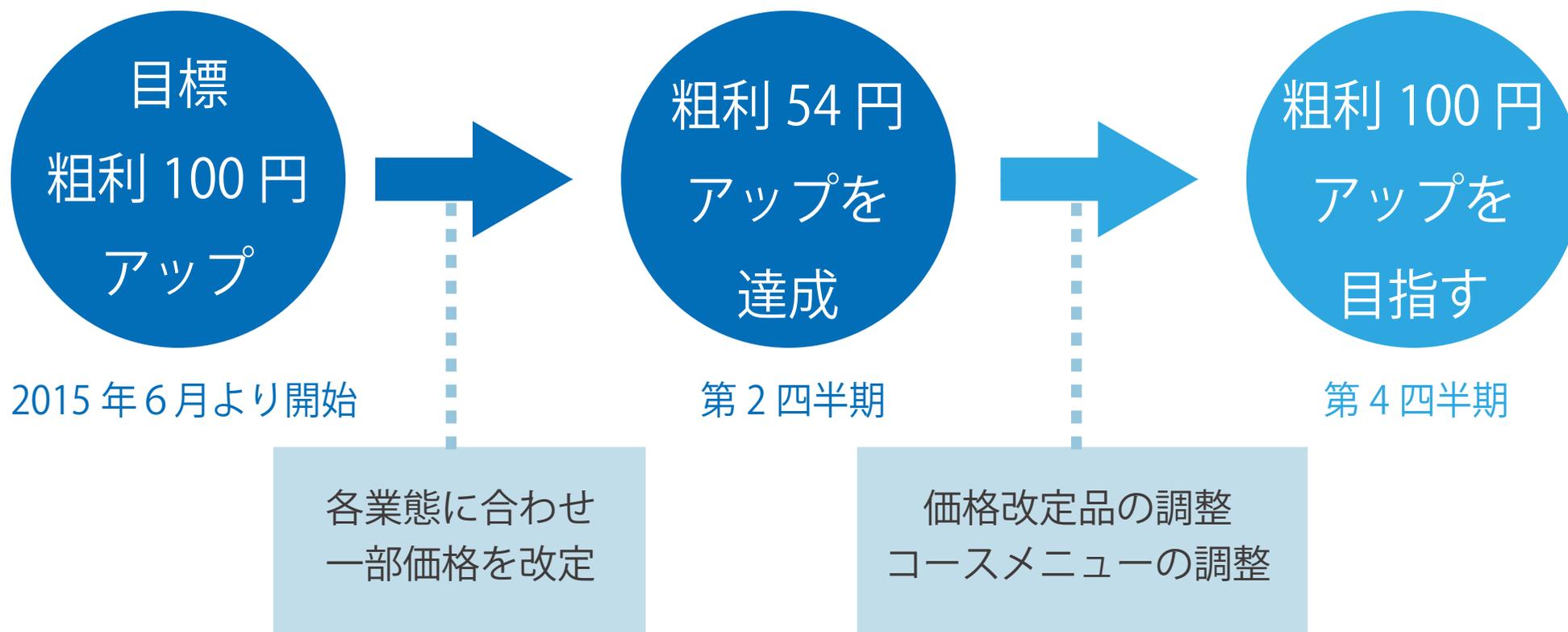
不採算店舗の閉店が利益改善に大きく貢献



※店舗閉店前の損益から試算

粗利 100 円アップの徹底

100 円アップの目標達成のため、さらなる施策を実施



第3 四半期以降の新規出店等

新規出店 2 店舗



10月9日

ビュッフェレストラン 大地の恵み (新業態)

野菜をメインに旬の食材を使った惣菜や、せいろで提供する蒸し料理など、和食・洋食・中華を揃えたビュッフェレストラン。



11月19日

Grill&Shrimp restaurant Mart (新業態)

生活情報誌『Mart』がプロデュースするグリル&シュリンプレストラン。読者の声を内装や食器に反映するなど雑誌の世界観をリアルに体験することができます。

リニューアル 1 店舗



9月18日

TRENCH 食堂 (新業態)

南国リゾートを感じられる開放的な食堂。アジアン、エスニック、ハワイアンなどの手づくりメニューをトレンチ (おぼん) に乗せてご提供。

J-NEXT 大曾根（仮称）のオープン



施設概要

施設名： J-NEXT 大曾根（仮称）
住所： 名古屋市北区
敷地面積： 158.16 m²
延べ面積： 約 566.97 m²
構造： 鉄骨造5階建
オープン日：2015年12月予定

入居店舗（予定）

5階 独立支援店舗
4階 他社店舗
3階 自社出店
2階 自社出店
1階 独立支援店舗

今期の業績見通し

(百万円)

	2015年2月期 通期実績	2016年2月期 業績予想	前年同期比 (%)
売上高	13,665	14,100	103.2
営業利益	67	150	221.9
経常利益	99	139	139.5
当期純利益	28	49	169.7
配当金	中間 1.0円 期末 1.5円	中間 1.5円 期末 1.5円	

【IRに関するお問い合わせ先】
株式会社ジェイグループホールディングス
管理本部 IR担当
TEL：052-243-0026

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。
複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。
また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、
事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。